

社会福祉法人正吉福社会 いなぎ正吉苑 広報誌

さわやか

発行・編集：社会福祉法人正吉福社会 いなぎ正吉苑 広報委員会

2023

春号

359号

いなぎ正吉苑の桜の花も、今年も無事に満開に咲き、楽しませて頂きました。施設では、四季折々美しい花が咲きます。4月の終わりから5月にかけては、門を入れてすぐツツジの花が咲き誇ります。一面鮮やかなピンク色に彩られた壁が、施設に入る人を出迎えてくれる様子は、いつ見ても見事なものです。

ツツジは日本でも古くから人気の花木です。花名の由来は、花が筒状になっていることから「ツツジ」とつけられたと言われており、また、その他にも花が連なって次々咲いていく様子から「続き」が語源となり変化していったとも言われているそうです。

ツツジの花言葉は「節度」や「慎み」です。そしてツツジの花が終わると、あじさい・初夏のみどり等が楽しませてくれます。

これからいなぎ正吉苑は地域に根差した施設としてがんばって参ります。

長谷川 祐子



わたくしたちの考えと目指すもの
— 正吉福祉会の理念と目的 —

わたくしたちの願い

一、わたくしたちは、二十一世紀における地域に根ざした福祉社会の新たな進展と多様な福祉文化の創出に積極的な役割を果たします。

一、わたくしたちは、利用者が、住み慣れた地域での生活が続けられるよう、共に支え共に生きる地域福祉のまちづくりに寄与します。

一、わたくしたちは、利用者が、尊厳をもって、自分らしく自立した生活が送れるよう、保健、医療と福祉を総合した支援に努めます。

一、わたくしたちは、利用者個人の尊厳が守られるよう、利用者の自己実現と選択を尊重し、利用者本位のサービス提供を目指します。

一、わたくしたちは、地域に開かれた経営とサービスの質の向上に努め、利用者やご家族が満足される「価値ある正吉苑」を創ります。

特養

日常生活の場として、安心して過ごせるように支援！

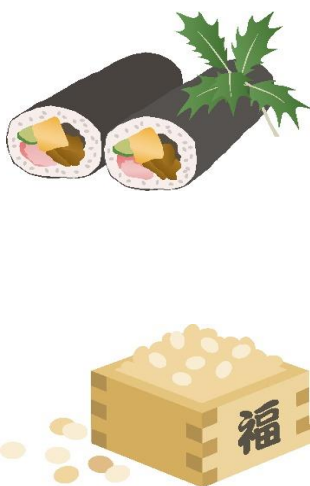
利用者様の声に耳を傾け、その思いを形にしなが、QOLの向上に取り組んでいきます。

季節の行事 ～節分で豆まき～

節分は毎年2月に行われる年中行事。「一年間健康に過ごせるように」との願いを込め「悪いもの」を追い出す行事とされています。利用者様と豆まきを行い、昼食には太巻きを食べていただきました。豆まきの後は鬼と記念撮影。皆さん笑顔でいい写真が撮れました！



豆まき「鬼は外」「福は内」



鬼と記念撮影

心と体をリフレッシュ！

～ひのき風呂～

毎年恒例のひのき風呂を2月に実施。

ひのきの玉を浴槽に浮かべ、香りを楽しんでいただきました。

【効能】

脈拍の流れを整える・自律神経を安定させる・免疫力を向上させるなど



デイサービス

生活リズムの改善と日常生活での運動機能の維持・向上を

利用者様・ご家族のニーズに合わせた活動プログラムを提供します。

通所 防災訓練

2月22日（金）11：00～11：30

通所活動中に大規模地震が発生したと想定し、安全に避難・誘導を行う為の訓練を実施しました。



創作活動 ～雛飾い～



デイサービスでは季節ごとの作品を利用者様に作っていただいています。

看護

日常生活に必要な医療的ケアを

いなぎ正吉苑の看護チームでは、高齢者健康管理を利用者様に寄り添って行っています！

施設での看護チームの取り組み

利用者様、職員の定期健康診断を1月23日、24日に行っております。2月に結果が戻ってきましたので、利用者様の担当の医師に結果を報告し、個々の薬の見直しや状態に応じて再検査や更に詳しい検査などを行っております。

利用者様の健康状態が今後も安定できるように各専門職と連携し健康管理を行っていきます。職員においてはストレスチェックも行っております。心身の状態を知り生活習慣を見直すいい機会となりました。職員一同、自身の健康管理にも気を遣い心身共に健康な状態で利用者様の支援を行ってまいります。

当苑では、朝礼時にサービスマナーの推進を行っております。3月は看護チームの担当で「表情、挨拶」を推進してまいりました。高齢者施設においては、長いマスク生活はまだ継続となりますが、これからも元気で笑顔の対応を心がけていきます。

本年度も感染症対策を継続し、中止されていた行事等ができる環境になるよう努めていきます。利用者様、皆様の笑顔こそが看護師たちの元気の源です。また、にぎやかな中で一緒に桜や花火を見たいですね。

リハビリ

生きいきと暮らし続ける生活と身体作りをサポートします！

いなぎ正吉苑のリハビリチームでは、地域の方々へも介護予防啓発活動に協力していきます。

施設防災訓練

施設における防災活動の円滑化、効率化を図るため、利用者様にもご協力いただきながら、避難訓練を実施致しました。防災時における様々な訓練を、年間通して日々訓練し、情報伝達、避難誘導等を連携して行う事で、いざという時に迅速に動き出せるよう取り組んでいます。



先日、いなぎ正吉苑に珍しい訪問客がいらっしゃいましたよ。

栄養

安全でおいしい食事を提供します。

いなぎ正吉苑の栄養調理チームは、食事の提供を通して利用者様の生活を支援しています。

いなぎ正吉苑では、ご高齢の利用者様にも食べやすいよう食事に様々な工夫を行っています。今回はその一例、肉魚を柔らかくする工夫についてご紹介します。

肉に関して、特にかたまりの状態を提供される鶏肉は、できるだけ柔らかいものにするため胸肉ではなくもも肉を使っています。ですが、もも肉であっても高齢者にとっては固く感じるものです。魚に関しても同様で、特にブリやサワラ、メカジキなどは加熱すると身がしまりパサパサになります。肉や魚は主菜として提供するため、「固いから」「食べにくいから」という理由で食べるのを諦めてしまうと、栄養状態が一気に悪くなってしまいます。

できる限り利用者様に食べていただくため、当施設では酵素剤を使っています。これは酵素で肉などの繊維を短くし、更に繊維同士の間を広げたまま保つことで肉質を柔らかくする、という効果のあるものです。肉や魚の下味を付ける際にこの酵素剤を加えておくことで、加熱処理をしたあとも肉や魚を柔らかく保つことができます。

当施設で使用しているものは業務用ですが、同様の効果があるものも市販されています。ご家庭で肉や魚が固くて食べるのを諦めてしまっている方などにもおすすめです。とても柔らかく食べやすくなりますので、ぜひ試してみてくださいね。

正吉苑のいきものたち



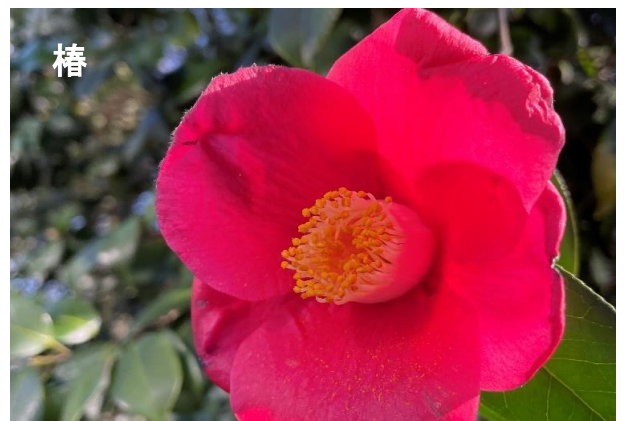
山茶花



八重咲き日本水仙



フィリツルニチニチソウ



椿

協力ボランティア

趣味活動、活動援助等様々なボランティアさんにサポートして頂いています。



**これまでご協力いただいているボランティアの皆様
今後ボランティアを検討されている周辺住民の皆様**

いつもボランティアのご協力誠にありがとうございます。

ここ数年、新型コロナウイルスによる影響からボランティアの皆様には大変ご迷惑をおかけし、受け入れ中止とさせて頂いておりました。

4月以降は世間の状況を鑑み、徐々にお問い合わせをしていきたいと考えております。特に下膳や配膳のお手伝い・傾聴・整容の援助(お風呂後のドライヤーなど)のボランティアをしていただける方を募集していきたいと考えております。
またこちらからもお声がけをさせていただきます。

また、新規の方でご相談などあれば、担当者にご連絡をいただければ幸いです。

まだまだ以前と同じ生活には程遠く、不便な事も多いかと思いますが、体調には気を付けてお過ごし下さいませ。

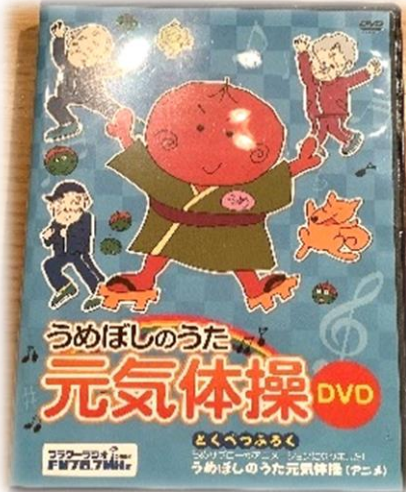
正吉苑の職員一同、皆様とお会いできる日を心待ちにしております。

看護小規模多機能型居宅介護

日々の活動を通して日常生活動作を向上！

季節の行事以外にもイベントが盛りだくさん！たくさんの笑顔があります！！

リズムカルな体操です。
皆さん楽しんで身体
を動かしています



手拍子♪



握って～肘をひいて



肩たたき～♪
トントン



引き続きマスク着用、手洗い、消毒などの感染症予防対策を行い活動に参加していただいております。

押立の家

稲城市地域包括支援センターやのくち
042-379-8575



5/18(木)手作りの会で軍手人形を作る予定です。材料費は500円で、申し込み締め切りは4/28です。
毎月色々と計画をしていますので、押立の家のカレンダーをぜひご覧ください。

- ・第2、第4火曜日10時から15時は、2階に地域包括支援センターの職員がいます。介護のお悩みなどお気軽にご相談ください。
- ・毎週火曜日と金曜日の10時から体操も実施しています。散歩がてら参加をしてみませんか？



押立地域にある通いの場“押立の家”
稲城市内在住の方であれば、どなたでもご参加可能です。
お気軽にご参加ください。詳細は、直接ご連絡ください。



訪問介護

24時間365日安心してご自宅で過ごしていただける様に、ご支援させていただきます！！

あんしんコールはボタンを押すことで連絡がつながり、緊急時(お体にかかわる事)にヘルパーが駆けつけるサービスです。稲城市在住で介護1～5までの方が対象で、現在48名程ご利用いただいております。「付けているだけで安心」「困ったときに呼ぶ事ができとても助かっている」と、ご本人・ご家族よりお言葉をいただいております。いつまでもご自宅で安心してお過ごしいただけるよう、ご支援させていただきます。お問い合わせはケアマネジャーを通してご連絡ください。



24時間 あんしんコール
いつまでも安心して生活が送れるように

※緊急一人暮らしの方、高齢者夫婦、またはご家族不在時に、急にお体にかかわるようなボタンを押すだけで、24時間いつでもオペレーターとの通話や、ヘルパーの訪問でサポートします。

夜間対応型訪問介護
くも正委員
042-370-2202

本体をご自宅の電話機に接続し、電話回線を通じて通報ができます。非常ボタン・ペンダントからの通報は、お名前など言わなくとも、どなたからの通報か分かるようになっています。(電話回線のない方はご相談ください)

居宅介護支援

～令和5年新年度に向けて～

介護支援専門員(ケアマネジャー)の法定研修の内容が大幅に見直しされることになりました。介護保険制度発足から23年余り、多様化する現状を踏まえ、それに対応できるよう多角的に物事が判断できるようケアマネジメント力を高めながら、各種専門職との連携を深め必要な情報の共有や有意義な意見交換を行い、要介護高齢者とそのご家族の生活を継続的に支えてまいります。

新人職員紹介



1月より入职しました、
「堺 佳代」と申します。

ご利用者の皆様と一緒に
「楽しく・元気に」を目指して
頑張りたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

笑顔のある風景

グループホーム

生活を楽しみ、地域交流を通して生きがいを感じられる毎日を

出来る事はなるべく自分たちで行いながらいつまでも『家』としての生活を楽しんでいます

日常の風景

グループホームでは、毎日の生活の中で、自然にリハビリに繋がる様にしています。

折り紙を折ったり洗濯物を畳むことが、自然と指先のトレーニングになっています。

綺麗な風景を見て楽しむおしゃべりも、脳の刺激にはとても大切です。



行事予定

4月

- 理美容(第2月曜日)
- 苑内喫茶(水・金)

5月

- 理美容(第2月曜日)
- 苑内喫茶(水・金)

6月

- 理美容(第2月曜日)
- 苑内喫茶(水・金)

行事予定はやむを得ず変更・中止になる場合もあります。
ご了承頂きますようお願いいたします。

編集後記

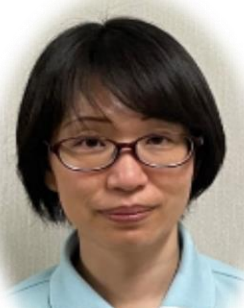
特養・短期入所チーム 坂本 浩二

春光うらかな季節となりましたが、日本でもコロナの状況が日に日に落ち着いてきており、以前のような環境が少しずつ戻ってきているように感じられます。

正吉苑でも去年は行事やイベントを自粛して参りましたが、今年度は状況を見ながら、行事やイベントの開催を検討していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。



山内



秋元

職員募集中

調理補助
介護職員

詳しくは下記まで
ご連絡ください。

担当 総務グループ
☎042-331-2001



皆様、いつも本当にありがとうございます。

ボランティアの方、随時受け付けておりますのでお気軽にご連絡下さい。

特養担当 山内(やまうち)

通所担当 秋元(あきもと)

TEL 042-331-2001 FAX 042-331-2004

いなぎ正吉苑

〒206-0823

東京都稲城市平尾四丁目16番地の1

TEL:042-331-2001 (代表)

FAX: 042-331-2004

■京王相模原線「若葉台駅」より

・徒歩約18分

・稲城市コミュニティバス(iバス)

4番のりば【B】平尾団地行き(左回り循環)乗車
「正吉苑前」下車すぐ

■小田急線「新百合ヶ丘駅」より

・小田急バス5番のりば

「稲02系統「稲城駅」行」、

「新05系統「稲城市立病院」行」、

「新06系統「駒澤学園」行」乗車

「平尾浄水場」下車徒歩約5分



地域密着型複合施設やのくち正吉苑

〒206-0812 稲城市矢野口1804-3

TEL: 042-370-2202(代表)

FAX: 042-370-2203

京王相模原線「京王よみうりランド駅」より

徒歩約7分

JR南武線「矢野口駅」より徒歩約10分

押立の家

〒206-0811 稲城市押立728-8

TEL: 042-370-2202(やのくち正吉苑)

JR南武線「矢野口駅」より

稲城市コミュニティバス(iバス)

「左回り循環」、「平尾団地」行き乗車

「四小通り」下車徒歩5分

ふらっとcaféやのくち

〒206-0812

稲城市矢野口1659-4

ストリームサイドスズキビル1階

TEL: 042-379-8575

京王相模原線「京王よみうりランド駅」より

徒歩約3分

JR南武線「矢野口駅」より徒歩約11分



正吉福祉会 WEB SITE

